

国語① 解答一覧と配点案 (50 点)

小問 番号	解答 番号	正解	配点	解説
問 1	1	①	2 点	熟語。②「道義に反すること」③「これまでの習慣や勢いがそのまま続くこと」④「衰え廃れること」⑤「おごりたかぶる心」の意。
問 2	2	③	2 点	同意語・同義語。どちらも「これからの成り行き」の意。
問 3	3	④	2 点	同意語・同義語。どちらも「まじりけがないこと」の意。
問 4	4	①	2 点	反意語・対義語。②絶頂－奈落 ③寛大－狭量 ④健康－病氣（病弱） ⑤秩序－混沌（混乱） がそれぞれ対義語。
問 5	5	③	2 点	反意語・対義語。①助長－阻害 ②支配－従属 ④俯瞰－仰望 ⑤絶賛－酷評 がそれぞれ対義語。
問 6	6	⑤	3 点	副詞。「さめざめ」は、静かに涙を流すさまを表す。
問 7	7	③	3 点	品詞。問題文は仮定の助動詞の一部。①動作が実現する直前の状態を表す助動詞、②勧誘の助動詞、③仮定の助動詞の一部、④推量の助動詞、⑤疑問の助動詞。よって正解は③。
問 8	8	③	3 点	漢字。①孤高、②遅延、④賠償、⑤安泰と書く。
問 9	9	⑤	2 点	慣用表現。「目を肥やす」は、「よいものを見て、楽しんだり見識を高めたりする」という意味。
問 10	10	②	2 点	カタカナ語・外来語。①「成果、(コンピュータの) 出力」③「関与すること、約束すること」④「利益」⑤「欠点、短所」の意。
問 11	11	③	2 点	四字熟語。「多事多難」は「事件や困難が絶えないさま」、「平穩無事」は「特に変わったこともなく、平和であるさま」。
問 12	12	⑤	2 点	慣用表現。どちらも「その道の専門家に対して教示しようとする愚かさ」のたとえ。
問 13	13	④	3 点	同訓異義語。問題文は「攻める」の意。①「就任する」②「到着する」③「なくなる」④「攻める」⑤「付着する」の意。よって正解は④。
問 14	14	②	3 点	四字熟語。ア「支離滅裂」イ「無為自然」ウ「欣喜雀躍」エ「栄枯盛衰」オ「曲学阿世」。
問 15	15	④	2 点	漢字の読み。①衰微＝すいび、②容貌＝ようぼう、③恣意＝しい、⑤奔走＝ほんそう と読む。

問 16	16	①	3 点	言葉の意味。A「うろたえること」B「さまようこと」C「山や川の景色が美しい様子」D「負けること」の意。
問 17	17	②	3 点	敬語法。Aは「ご足労（ご来社）いただき」、Cは「考えております」、Dは「お値引きいただく」が正しい。
問 18	18	④	3 点	文整序。「A I（人工知能）は、人間の知能や思考を模倣する技術です。それは、人々の労働の負担を軽減するなど、多くの分野で活用されています。しかし、A Iの活用にはさまざまな課題があります。例えば、偏ったデータを学習したA Iが、社会的問題を起こす可能性があります。そのため、A Iの活用では、技術面だけでなく、倫理面の検討も重要です。」
問 19	19	②	3 点	ことわざ。①・③・④・⑤は「働きかけても効き目がないこと」の意。②は「不必要なこと」の意。
問 20	20	③	3 点	比喩。③は暗喩。①・②・④・⑤は直喩。

数学① 解答一覧と配点案 (50 点)

解答番号		正解	配点	解説
問 1	21	③	2 点	$-\frac{2}{3} + \frac{5}{6} - \left(-\frac{1}{4}\right) = -\frac{8}{12} + \frac{10}{12} + \frac{3}{12} = \frac{5}{12}$
問 2	22	④	2 点	$-\frac{2}{9} \times \frac{4}{5} - \left(-\frac{2}{5}\right) \times \frac{2}{3} = -\frac{8}{45} + \frac{4}{15} = -\frac{8}{45} + \frac{12}{45} = \frac{4}{45}$
問 3	23	④	2 点	$\begin{cases} -\frac{1}{2}x + \frac{3}{2}y = -5 & \cdots\cdots(i) \\ \frac{1}{4}x - \frac{5}{2}y = 6 & \cdots\cdots(ii) \end{cases}$ とする。(i)×2+(ii)×4 より、 $-7y = 14 \quad y = -2$ これを(i)に代入して、 $-\frac{1}{2}x + \frac{3}{2} \times (-2) = -5 \quad x = 4$
問 4	24	⑤	2 点	l/m より、錯角について考えると $\angle x$ の大きさと 35° の和が 90° である。 $\angle x = 90^\circ - 35^\circ = 55^\circ$
問 5	25	②	2 点	三平方の定理より円錐の高さ h は、 $h = \sqrt{5^2 - 2^2} = \sqrt{21}$ 円錐の体積は、 $V = \frac{1}{3} \times 2^2 \pi \times \sqrt{21} = \frac{4\sqrt{21}}{3} \pi$
問 6	26	④	2 点	$\triangle ABC$ において正弦定理より、 $\frac{2\sqrt{2}}{\sin 30^\circ} = \frac{BC}{\sin 45^\circ}$ $BC = 2\sqrt{2} \div \frac{1}{2} \times \frac{\sqrt{2}}{2} = 4$
問 7	27	③	2 点	$\cos \angle ABC = \frac{4}{AB} = \frac{3}{4}$ であるから、 $AB = 4 \times \frac{4}{3} = \frac{16}{3}$

問 8	28	④	2 点	2 辺が円の半径である三角形は二等辺三角形であるから, $\angle x = \frac{1}{2} \times (180^\circ - 50^\circ \times 2) = 40^\circ$
問 9	29	⑤	2 点	$-2x + 1 < -\frac{3}{2}$ $-2x < -\frac{5}{2}$ $x > \frac{5}{4}$
問 10	30	④	2 点	$(a-b)^2 = a^2 - 2ab + b^2$ より, $ab = \frac{(a-b)^2 - (a^2 + b^2)}{-2} = \frac{1^2 - 13}{-2} = 6$
問 11	31	②	3 点	「n が偶数 $\Rightarrow n$ が整数」は真である。 また, 「n が整数 $\Rightarrow n$ が偶数」は, 反例として $n=1$ の場合があるので偽である。 よって, n が偶数であることは, n が整数であるための十分条件であるが必要条件でない。
問 12	32	③	3 点	$\sqrt{4n} < 6$ より, $\sqrt{4n} < \sqrt{36} \quad 4n < 36 \quad n < 9$ よって, 8 個
問 13	33	②	3 点	白い紙の枚数を x 枚とすると, $x + \frac{90}{100}x = 152 \quad x = 80$ よって, 青い紙の枚数は, $80 \times \frac{90}{100} = 72$ (枚)
問 14	34	④	3 点	$1260 = 2 \times 2 \times 3 \times 3 \times 5 \times 7$ $= 2^2 \times 3^2 \times 5 \times 7$
問 15	35	④	3 点	家から駅の中間の地点までの道のりを xm とすると, $\frac{x}{50} + \frac{x}{60} = 11 \quad x = 300$ よって, 家から駅までの道のりは, $300 \times 2 = 600$(m)
問 16	36	③	3 点	起こる場合の数は 36 通りである。2 回とも 1, 2, 4, 5 のいずれかの目が出るのは 16 通りであるから, 求める確率は $\frac{16}{36} = \frac{4}{9}$

問 17	37	④	3 点	横の長さを xcm とすると、縦の長さは $4x$(cm)と表せる。 $x \times 4x = 144$ より、 $4x^2 = 144 \quad x = \pm 6$ $x > 0$ より $x = 6$ 縦の長さは、$4 \times 6 = 24$(cm)
問 18	38	⑤	3 点	5 人の得点を低い方から順に並べると、 3 点, 3 点, 6 点, 7 点, 8 点である。 よって、中央値は 6 点, 最頻値は 3 点, 平均値は 5.4 点 正しいものは, ⑤
問 19	39	②	3 点	$y = x^2 + 4x + 5$ より, $y = (x + 2)^2 + 1$ であるから、頂点の座標は$(-2, 1)$
問 20	40	⑤	3 点	$A \cup B$ は、A に属するものと B に属するものであるから、 $A \cup B = \{2, 3, 5, 6\}$

英語 解答一覧と配点案 (50 点)

小問 番号	解答 番号	正解	配点	解説
問 1	41	③	2 点	「昨夜寝ていないので、ジャックは疲れている（ ）」という内容。must で「～に違いない」という意味。
問 2	42	⑤	2 点	〈buy＋人＋物〉の第 4 文型なので、空所以下は名詞節にする。whatever は「～するものは何でも」という意味で名詞節を導く。
問 3	43	④	2 点	for ten years という期間を表す語句と、next month という未来を表す語句から、未来完了進行形の形にする。
問 4	44	③	2 点	〈too＋形容詞〔副詞〕＋for＋人＋to do〉で「人が～するには…すぎる、…すぎて人が～できない」という意味。
問 5	45	③	2 点	選択肢の中で、and と相関的に用いるものは both のみ。
問 6	46	①	3 点	「必要以上に多いこと」なので「度を越した」。
問 7	47	③	3 点	「レストランのテーブルや飛行機の席を取っておく手配」なので「予約」。部屋や席の予約は reservation で表し、病院など人と会うための予約は appointment で表す。
問 8	48	④	3 点	「特定の問題を扱うための行動」＝「対策、措置」
問 9	49	②	3 点	「人を非常にいらいらさせる」＝「むかつかせる」
問 10	50	②	3 点	「明確で具体的なもの、あるいは物質的な形で存在しているもの」なので「具体的な、有形の」。
問 11	51	④	2 点	B が「その本はだれかが借りています」と言い、空所のあとで「1 週間以内です。利用できるようになったらお電話します」と答えているので、「それ（＝本）はいつ返却されますか」が適切。これらの内容から、図書館の利用者と職員との会話であると判断できる。
	52	⑤	2 点	
問 12	53	②	2 点	「資料を今日読まなければいけないか」とたずねている B に対して、A が「来週の会議の資料だよ」と言っているので、「急ぐ必要はないよ」が適切。会議の話題であることや our boss から、会社の社員同士の会話であると判断できる。
	54	④	2 点	

問 13	55	④	2 点	もともと冷蔵庫に 1 個卵があり, Kate は 10 個パックの卵を買ってきた。そして冷蔵庫の卵と, パックの 2 個の卵の計 3 個を食べ, 残りを冷蔵庫に入れている。 $1+10-3=8$ 個。
問 14	56	②	3 点	Fred は 15 歳。Eric は Fred より 7 歳若いので 8 歳。Ben は 4 人兄弟の長男。Mike は Fred の 3 分の 2 の年齢なので 10 歳。よって一番若いのは Eric。
問 15	57	②	3 点	「それ (=猫) がどんな見た目か教えてください」
	58	③	3 点	「割引していただけますか」
問 16	59	④	3 点	〈S+had no sooner+過去分詞 ~ than+S+動詞の過去形 ...〉で「～したらすぐに…した」という意味。否定語を含む no sooner が文頭に出ると, 主語と had が倒置する。
	60	①	3 点	〈知覚動詞 feel+O+過去分詞〉で「O が～されるのを感じる」。touch は〈touch+人+on the+体の一部〉の形で「人の体の一部に触れる」という意味を表すことができるので, felt myself (O・人) touched (過去分詞) on the shoulder (体の一部) という語順になる。